

JSA 神奈川支部通信

No. 6 June 2023 日本科学者会議神奈川支部 発行

事務局長：☎230-0071 横浜市鶴見区駒岡 3-30-G-408 飯岡ひろし

HP : <https://jsa-kanagawa.jp>、携帯電話 080-1987-0994、E-mail : iioka408@gmail.com

年会費 1,0800 円、院生・読者 5400 円 ゆうちょ銀行振替口座 0280-1-12774 日本科学者会議神奈川支部

この号の目次

- ◆ 九条科学者の会 2023 年 6 月講演会（オンライン開催）のお知らせ 九条科学者の会事務局
- ◆ 6 月 9 条学校「平和と地球を守る憲法 9 条」のお知らせ 九条かながわの会事務局
- ◆ 2023 憲法を考える県民集会「迫る改憲発議－自民党と旧統一協会の闇」の報告 後藤仁敏
- ◆ 神奈川憲法会議の 5.3 県民のつどいで石川康宏さんが講演 後藤仁敏
- ◆ 5 月 3 日の憲法記念日に桜木町駅前広場で 9 条守れの宣伝活動 九条かながわの会事務局
- ◆ 統一地方選と衆参 5 補選を受けて 神奈川民間懇 北山宏之

九条科学者の会 2023 年 6 月講演会（オンライン開催）のお知らせ

九条科学者の会事務局

2022 年 12 月に閣議決定された安保 3 文書は、歴代自民党政権が守ってきた「専守防衛」を投げ捨て、5 年間で 43 兆円もの防衛費により、トマホークなど長距離ミサイルや F35B 戦闘機を搭載できる空母など、攻撃型の兵器を備え、敵基地攻撃能力（反撃能力）を保有する軍事大国をめざす道を突き進むことを明らかにしました。米軍と自衛隊が一体化した全土の基地強化の実態について、お二人の講演で明らかにし、憲法 9 条を守る運動の道を探りたいと思います。

テーマ：九条科学者の会 2023 年 6 月講演会 オンライン開催 安保三文書・実質改憲のうごきのなかですすむ日本全土の基地化

講演 1：日本の基地問題と憲法 ^{やまぐちなおみ}山口真美さん（弁護士、三多摩法律事務所）



中央大学法学部卒業 2001 年 10 月弁護士登録。東京都立川市の三多摩法律事務所に所属。自由法曹団常任幹事。取り扱い事件は、新横田基地爆音訴訟、過労死事件、労働事件（解雇、不払残業代請求、パワハラ等）、一般民事・家事など多数。共著に、『市民に選挙をとりもどせ』（大月出版）、『これが秘密保護法だ 全条文徹底批判』（合同出版）、『徹底解剖 イチからわかる安倍内閣の集団的自衛権』（合同出版）、ブックレット『国民投票法＝改憲手続法の「からくり」』（学習の友社）。

講演 2：琉球弧の軍事要塞化と憲法 ^{たからさや}高良沙哉さん（沖縄大学教授、憲法学）



北九州市立大学大学院社会システム研究科修了（博士（学術））、2011 年より沖縄大学人文学部福祉文化学科教員。沖縄大学人文学部教授。専門：ジェンダー、憲法学。著書・論文に、『慰安婦問題と戦時性暴力』（法律文化社）、「琉球/沖縄差別の根底にあるものは何か」（『「沖縄問題」の本質』平和研究 54 号、2020 年 5 月）、「沖縄を舞台に進む日本の軍事化」（『琉球』号、2020 年 7 月）、「安保関連 3 文書改定と沖縄」（『法と民主主義』576 号、2023 年 2 月）。

日時：2023 年 6 月 25 日（日）14：00～16：30

Zoom によるリモート開催です。受付は 5 月 25 日から開始。定員 90 名、先着順。

申込み：氏名、連絡先（電話番号）を記して m2-office@9-jo-kagaku.jp にメールし、ログイン情報を受け取り下さい。

参加無料、カンパ歓迎

主催：九条科学者の会（「九条の会」アピールを広げる科学者・研究者の会）

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-9-15 HY ビル（茶州ビル）9 階

電話・Fax. 03-3811-8320 E-mail : m2-office@9-jo-kagaku.jp

ホームページ : <http://www.9-jo-kagaku.jp>

カンパ送り先：ゆうちょ銀行 振替口座 00100-3-50062 加入者名 九条科学者の会

6 月 9 条学校「平和と地球を守るための憲法 9 条」のお知らせ

九条かながわの会事務局

岸田政権は 昨年 12 月に安保 3 文書を閣議決定し、歴代自民政権が守ってきた専守防衛を捨て去り、憲法 9 条はおろか国連憲章にも違反する敵基地攻撃能力（反撃能力）の保有を進め、防衛費を 5 年間で 43 兆円に拡大し、トマホークミサイルなど攻撃型の武器を購入し、軍事大国化をめざしています。2023 年 1 月には日米外務防衛閣僚会合で横浜ノース・ドックへの米陸軍揚陸艇部隊（13 隻、280 人）の新編に合意し、4 月 16 日から揚陸艇部隊の配備が開始されました。横浜港のど真ん中に米陸軍の攻撃拠点となる基地が建設されるのです。

また、岸田内閣は、原発汚染水の海洋放出、原発の新設、再稼働、60 年を超えての運転などの原発回帰方針も閣議決定しました。平和と環境がかかってないほど脅かされています。

九条かながわの会では、下記のとおり「6 月 9 条学校」を開催し、プロダイバー歴 40 年の環境活動家・武本匡弘さんによる海と地球の平和についての講演、「再生可能エネルギー 100%」と憲法 9 条を掲げて神奈川県知事選をたたかった岸牧子さんの選挙報告、星野潔さんによる横浜ノース・ドック監視行動の報告から学ぶことにしました。岡田尚事務局代表による改憲情勢の報告と行動提起もあります。ぜひご参加ください。

日時：6 月 30 日（金）18:30～20:40

会場：神奈川公会堂ホール（東神奈川駅西口徒歩 5 分）

資料代：500 円

講演：武本匡弘さん（プロダイバー、環境活動家）

「海から考える地球・環境・平和～平和と地球
を守るために憲法 9 条」

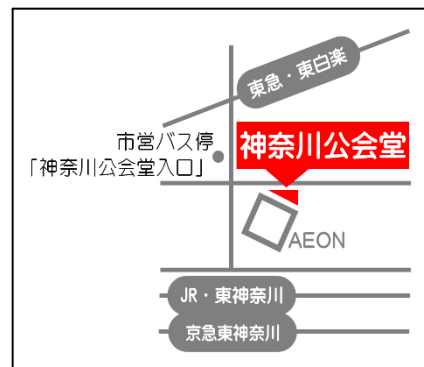
オープニング：神奈川うたごえ協議会

報告：岸牧子さん（横須賀市民九条の会）「“再エネ 100%”
と憲法 9 条を掲げた神奈川県知事選挙」、

星野潔さん（リムピース編集部）「横浜ノース・ドック監視行
動の報告」

岡田尚さん（九条かながわの会事務局代表）：改憲情勢の報告
と行動提起

主催：九条かながわの会 連絡先：後藤(090-7175-1911、
goto@kd5.so-net.ne.jp)



2023 年 5 月 1 日、かながわ憲法フォーラムが、かながわ県民センターホールで 260 人の参加で県民集会を開催し、有田芳生さん（ジャーナリスト、元参議院議員）が「統一教会と自民党の闇―迫る改憲発議の背景」について、以下のように講演しました。

山口 4 区衆院補選を闘って

山口 4 区の衆院補選では、安倍晋三氏の選挙区であったが、得票率は 2009 年衆院選より高かった。山口 2 区では平岡秀夫さんが岸信千代氏と接戦であった。岸・安部王国がほころびを見せた選挙となった。

安倍晋三氏のもう一人の祖父・安倍寛氏は大政翼賛会に属さないでも衆院で当選していた。安倍寛氏の盟友であった三木武夫氏の政権では、防衛費を GDP 比 1 パーセントと決めた。岸田内閣は 2 パーセントをめざしている。田中角栄政権ではやってはいけないとしていた敵基地攻撃もできると言っている。2015 年には安倍政権は集団的自衛権を可能にし、岸田政権は安保 3 文書を閣議決定し、世界第 3 位の軍事力を持とうとし、改憲発議に突き進もうとしている。



図 1 講演する有田芳生さん

統一教会の歴史と改憲

その背後に、改憲への草の根運動を進めている統一教会、日本会議、宗教右派がある。憲法 9 条があるから北朝鮮による拉致が起こったとさえ言っている。この動きと闘っていかなければならない。

昨年の参院選後に統一協会元幹部は、「死に物狂いの闘いで、憲法改正に勝利した。改憲発議に必要な 3 分の 2 を取った」、「当落線上の自民・維新・国民党の候補者に、改憲推進、同性婚・夫婦別姓に反対の同意書を書かせた」と語った。維新・国民・有志の会は、4 月 28 日に国会で会議を開き、自民と一緒に改憲を進めようと合意した。

統一協会は、1954 年に文鮮明が韓国で創立、日本では 1964 年に宗教法人として認証されている。1992 年のソウルでの大規模な合同結婚式には日本から 600 人が参加した。

国際勝共連合は 1968 年に韓国と日本で設立され、この名前で自民党に近づいた。1974 年の文鮮明教祖が出席した「希望の日晚餐会」には岸信介元首相、福田赳男大蔵大臣ら 29 人の衆院議員と 11 人の参院議員が参加し、福田氏は「東洋に救世主が現れた」と文を讃えた。

統一教会は下関を拠点とし、安倍晋太郎氏を総理にしたかったができず、安倍晋三氏に託した。筆頭秘書の配川博之は信者である。

安倍晋三氏は 2021 年 9 月の「宇宙平和連合」（韓鶴子総裁）にビデオメッセージを寄せた。

母親が入信し 1 億円を教会に取られ、家庭を破壊され兄が自殺に追い込まれた山上容疑者によって、韓鶴子総裁の代わりに殺された。引き金を引いた時、山上は「幹鶴子（かんつるこ）」と叫んだという。

文教祖の 1975 年の日本信者への送金命令以後、靈感商法などで、日本から韓国へ毎年 2000 億円が送金され、多くの被害者を出した。

1986 年の衆参同日選で自民が大勝するなか、「勝共推進議員」が 130 人当選した。91 人の女性信者が国会議員の秘書になる研修を受け、有能な秘書となっていくた。

靈感商法被害の拡大を受け、1987 年に対策弁護士連絡会が結成された。この年 5 月 3 日、朝

日新聞阪神支局が襲われ、2人の記者が散弾銃により殺傷された「赤報隊事件」が起こる。その後、文教祖は犯行をほのめかすような発言をしている。

1995年秋に警察庁と警視庁の幹部に呼ばれて統一教会についてレクチャーした。その時、「オウムの次は統一教会の摘発を準備している」と語った。しかし、その後、摘発は行われなかった。2005年に警視庁公安部の幹部に聞いたら「政治の力だ」とのことだった。

統一教会は遠い世界ではなく、身近なところで活動しているので、注意が必要だ。

井上ひさし・樋口陽一著『「日本国憲法」を読み直す』は、日本国憲法は日本人の英知を結集した世界の宝と言っている。大江健三郎さんは「希求する」、希望をもって求めてゆくことが大切と語った。

山口4区での選挙は楽しかった。勝つか負けるかではなく闘うことに意味がある。過去は変えられないが未来は変えられます。頑張りましょう。

高校生平和大使の発言と閉会挨拶

講演後、高校生平和大使から、広島で結団式を行ない、長崎での平和集会に参加した報告と、日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める運動を進め、今年もジュネーブの国連本部に「平和な世界の実現」を求める署名を届けるので、署名への協力とカンパが訴えられました。

有田さんは、会場から提出された多数の質問用紙への回答を話しました。

最後に、共同代表の中森圭子さんが「政治が市民のためになっていません。国会では悪法が短時間で次々と可決されています。憲法前文の非暴力・平和を実現するために、いっしょに頑張りましょう」と閉会挨拶しました。

神奈川憲法会議の5・3県民のつどいをで石川康宏さんが講演

後藤仁敏

2023年5月3日、憲法改悪阻止神奈川県連絡会議（神奈川憲法会議）が5・3県民のつどいを、神奈川公会堂ホールで3000人の参加で開催し、石川康宏さん（神戸女学院大学名誉教授）が「安保3文書改訂が招くもの一岸田軍拡のたくらみを暴く」について、以下のように講演しました（図1）。

石川康宏さんの講演

4月の統一地方選挙では、自公政治への批判を維新がさらい、「野党は共闘」の市民の声は弱く、政治における女性の役割が拡大した。

昨年はロシアによるウクライナ侵略戦争が始まり、欧州のNATO化が進み、軍事ブロックの強化と力による支配への逆流が起こった。日本では安保3文書が閣議決定され、「専守防衛」から「戦争する国」へ大転換した。一方、ロシアを国連憲章違反とする国連決議が、140カ国以上の賛成で3回も出された。核兵器禁止条約の第1回締約国会議にはアメリカの同盟国であるドイツ、ベルギー、オランダも参加し、プーチン流威嚇の暗示も禁止した。

東南アジア諸国連合（ASEAN）を中心とした平和の流れは前進し、日本でも増税、大軍拡、敵基地攻撃能力の保有に反対する声があがっている。ロシアの世論でも、戦争の継続より停戦交渉をすべきとの声が多くなっている。



図1 講演する石川康宏さん

安保3文書がねらう憲法違反の大軍拡

安保3文書は、国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画からなり、戦後の安保政策を実践面から大転換するもの。アメリカの求めに応じて、日本が攻められなくても「敵」を攻撃し、アメリカの軍需産業の求めに応じて軍事費を2倍にした。

これまでの政府の憲法解釈では、9条が禁止する「戦力」は「自衛のための必要最小限度を超える実力」「性能上専ら他国の壊滅的破壊のためにのみ用いられるいわゆる攻撃的兵器」としており、トマホークなどの「スタンド・オフ・ミサイル」、これを装備できる戦闘機、いずも・かがなど改修された空母、搭載予定のF35Bなど。「敵基地攻撃能力」はすべて憲法違反の「戦力」である。

トマホークは射程1600kmから2500km、さらに射程2000km、3000kmのミサイルをもつことをめざしており、当然政府は、報復の可能性も認めている。そして、全国の自衛隊基地の「強靱化」を計画し、主要司令部を地下化する予定である。しかし、市民は自己責任でわが身を守れとしているのだ。

憲法違反の大軍拡を進めると同時に、国会の憲法審査会では自民、公明、維新、国民の各党により、改憲案のすり合わせが進められている。

憲法活かして平和外交を

「敵」を排除して身構える軍事同盟でなく、地域のすべての国を包み込み、紛争を話し合いで解決する、平和共存の取り組みが進められている。

1976年には東南アジア友好協力条約(TAC)が結ばれ、年1000回の各種会合が開かれている。東アジアサミットのTAC化をめざすASEANインド太平洋構想(AOIP)も進められている。これによりヨーロッパやアフリカでは戦死者が出ているが、東アジアでは戦死者は最小限となっている。アメリカ・オーストラリア・中国・EU・日本もAOIPを支持している。これこそが憲法活かした平和外交だ。

大軍拡で軍事予算は急増し、増税、生活予算カットで、国連の幸福度ランキングでは日本は47位となっている。デンマークでは、最低賃金は2100円、中高生でも1400円、医療・介護・教育は無料、省エネしてもGDPは成長している。税金は高くても暮らしにもどって切る政治が行われている。

軍事費削って暮らしに回せ

岸田軍拡反対の広い共同を進めよう。署名には力があると安倍元首相も語っている。3文書批判は簡単だ。「専守防衛」はごまかし。日本を守るのはウソで、アメリカの戦争に巻き込まれ、日本が報復される。アジアには外交で平和の共同を広げる大きな流れがあり、日本もこれに合流しよう。軍事費削って暮らしに回せと言えよ。偉い人の話を長々聞くのではなく、小人数で全員おしゃべり参加型の会議をもとう。

横浜ノース・ドックの軍事的強化と危険

講演後、畑野君枝さんが「今日東京では立憲野党が参加した憲法集会が開かれている。2005年から横須賀の海上自衛隊のイージス艦にトマホークが配備され、横浜ノースドックには米陸軍の揚陸艇部隊が新設される。全国300の強靱化される自衛隊基地のうち16が神奈川にある。平和を守る運動を進めよう」と挨拶しました。

続いて、弁護士の長谷川拓也さんが「横浜ノース・ドックの軍事的強化と危険」について、次のように報告しました。

安保3文書は戦後の安全保障戦略を抜本的に転換するもので、基地強化の一環として横浜ノース・ドック部隊新編が進んでいる。

1月11日の日米安全保障協議委員会(2+2)で合意され、米陸軍の揚陸艇13隻、280人が常駐する。市民による反対運動が始まったが、無視されて4月16日から始められた。

政府は、国民の安全・平和のためと言っているが、アメリカの戦略問題研究所の予想では、台湾有事では米軍は勝利しても、1万人の犠牲者が出るとしているしかも、日本が在日米軍基地の使用を認め、日本も参戦するという条件付きである。日本にも、ノース・ドックはじめ多くの米軍基地がある神奈川にも相当な犠牲者が出るだろう。市民はまずはしっかり学び、反対運動を進めよう。

最後に、民主青年同盟県副委員長の一ノ瀬歩香さんが「6月11日の若者憲法集会にむけて、県内で20の実行委員会を立ち上げて準備を進めている。民青は前身の共青創立から百周年を迎えた。歴史を受けつぎ、今後も皆さんといっしょに運動を進めます」と閉会挨拶しました。

主催者がコロナウイルス感染予防のため、入場者を定数の半分に制限したために、70名の方々が会場まで来たにもかかわらず、集会に参加できなかったのが残念でした。

集会終了後、参加者約200人が六角橋交差点を経て白楽駅まで「9条守れ、戦争NO!」を掲げてデモ行進しました。

5月3日の憲法記念日に桜木町駅前広場で9条守れの宣伝活動

九条かながわの会事務局

笛と太鼓、獅子舞で注目を集める

2023年5月3日、76回目の憲法記念日、九条かながわの会は恒例の桜木町駅前広場での憲法9条を守る宣伝活動を行ないました。

休日の大勢の人びとが行き交うなか、太鼓集団荒武者の方々の勇ましい太鼓演奏(図1)から始まり、華麗な獅子舞(図2)と踊り、神奈川のうたごえの皆さん20人による合唱(図3)、リレートークで、注目を集めました。東戸塚9条の会の皆さんは、手製のポスターをもって参加されました。

リレートークによる訴え

リレートークは、岡田尚事務局代表(図4)、上智大学の石川旺名誉教授(図5)、後藤仁敏事務局長、神奈川県平和委員会の菊谷節夫理事長、横浜大空襲を経験した菅野章さん、弁護士の高橋由美さんでした。

岡田さんは、「私たち主権者が声をあげればこの国は変わる」と呼びかけました。それぞれに、日本国憲法の平和主義と9条の素晴らしさ、9条を蹂躪する岸田政権の大軍拡強行への抗議、対岸の横浜港のど真ん中に新設される米陸軍揚陸艇部隊の危険性を訴えました。

6月9条学校のチラシも配布し、大軍拡・大増税反対の署名35筆も集めました。カンパをくださる方もありました。



図1 太鼓集団荒武者の太鼓演奏



図2 獅子舞が登場



図3 神奈川のうたごえの合唱

近くでは、神奈川県平和委員会青年部の若者が、憲法についてのシール投票も行ないました。

また、時間と場所をたがえて、日本共産党神奈川県委員会の皆さん、自由法曹団神奈川支部の方々も宣伝活動をしました。

風も強くなく、よく晴れた祭日に、多くの方々に憲法9条の大切さを訴えることができました。ご参加くださった皆さんに厚くお礼を申し上げます。

後藤事務局長の訴え

桜木町駅前広場の皆さん、私たちは「九条かながわの会」です。今日は76回目の憲法記念日です。今から76年前、日本は先の戦争で300万人の日本人が殺され、日本軍はアジアで2000万人以上を殺しました。その屍の上に、日本は二度と戦争をしないとの思いを込めて、平和主義の日本国憲法が、戦争の放棄、戦力の不保持を誓った憲法9条が制定されました。

その後、米軍基地がそのまま日本に残され、自衛隊ができ、憲法9条をとりまく環境は大きく変化しましたが、それでも歴代自民党政権は軍事費をGDP比1%に抑え、攻撃型武器は持たない、武器輸出3原則、自衛隊は海外派兵をしないなど、自衛隊に憲法9条による縛りをかけてきました。

しかし、2015年、安倍政権は憲法9条を変えないとできないとされてきた集団的自衛権行使などの安保法制、戦争法を強行し、さらに岸田政権は軍事費を倍増してGDP比2%にする、5年間で軍事費を43兆円にするという大軍拡を進めています。日本は「戦争できる国」から「戦争する国」に変えられようとしています。元内閣法制局長官の阪田雅裕さんは「憲法9条は死んだ」と言われましたが、今まさに憲法9条は殺されようとしているのだと思います。

皆さん、岸田首相は、日本を取り巻く安全保障環境が変わったと言いますが、軍事費を増やして日本の安全が守れるでしょうか。43兆円使って世界で第3位の軍事大国になって私たちは安全でしょうか。世界で第2位の軍事力を持つ中国に勝てるでしょうか。抑止力を向上させても相手もさらに向上させ、戦争の危険を高めるだけです。それは戦前の軍事国会、日本の国土を焼き尽くした敗戦の歴史を見れば明らかです。日本の安全を守るには、憲法9条を生かした平和外交以外にはないと思います。

軍事費を拡大するには大增税も必要です。日本は少子高齢化の危機にあり、軍事費ではなく子育ての予算を、教育、医療、社会保障の予算を増やすべきではないでしょうか。私たちは、総がかり行動実行委員会や九条の会も参加した大軍拡反対、大增税反対の署名を集めています。皆様のご協力をこころより呼びかけます。

皆さん、岸田政権は全国の米軍と自衛隊が一体となった基地強化を進めています。横浜港のど真ん中、瑞穂ふ頭のノースドックにアメリカ陸軍の揚陸艇部隊が新設されること、ご存知でしょうか。1月12日の日米の防衛・外務担当閣僚の会合「2+2」で合意したと突然公表され、たいへん驚きました。揚陸艇13隻、兵士280人が常駐する新基地がこの春から新設されるということです。4月16日に幹部5人の常駐が始まり、280人まで増やされます。

私たち横浜市民は2年前の横浜市長選で、瑞穂ふ頭の対岸の山下ふ頭にIRカジノが作られようとしたことをカジノ反対の山中市長を当選させて、撤回させました。カジノは私たちからお金を奪うだけですが、米軍基地は命を奪います。揚陸艇は、戦車を5台も積み、兵隊も武器も弾薬も積んで敵地に揚陸します。揚陸艇部隊の米軍基地は、戦争が始まれば最初に攻撃的になります。市民の命も財産も奪い、横浜を神奈川を再び焼け野原にする危険性があります。アメリカの高官が「台湾有事は2025年だ」、「2027年には中国は台



図4 主催者挨拶する岡田事務局代表



図5 スピーチする石川旺さん

湾を武力攻撃する」と戦争を煽っています。そうなれば、米軍基地のある沖縄が、そして神奈川が戦場になります。

私たちは大軍拡・大蔵前反対の署名も集めています。6月30日の6月9条学校のチラシも配布しています。皆様のご協力を心よりお願いします。（「九条かながわ」No26より）

統一地方選と衆参5補選を受けて

神奈川民間懇 北山宏之

上記タイトルについてまずは、市民連合のホームページ[市民連合 \(shiminrengo.com\)](http://shiminrengo.com)から要点と思われる箇所を抜粋した。

4月9日と4月23日の両日に統一地方選挙が実施されました。23日には、衆議院千葉5区、和歌山1区、山口2区、山口4区、そして参議院大分選挙区において補欠選挙も行われました。

投票率の低迷傾向がつづく中、前回統一地方選挙に続き、より多くの女性候補を含め、市民と立憲野党の共闘の先頭に立ってきた信頼できる候補が数々議席を勝ち取った一方で、道府県知事選挙などでは候補者や支援者の尽力にも関わらず苦杯をなめた現実があります。とりわけ大阪とその近郊の県では維新の勢力拡大を阻止することができませんでした。

衆参5補選の結果はさらに厳しいものでした。野党共闘で臨んだ大分でぎりぎりのところで競り負け、千葉ではそもそも候補者一本化ができなかったことが明白な敗因でした。

歴史的な投票率の低さが示すのは、野党共闘以前に立憲野党各党の自力が不足し無党派層への訴求力を欠いていて、候補者一本化が実現した場合でも惜しいところで及ばない限界です。良くも悪くも政党の「ブランドイメージ」が明確な自公維各党に比べて、立憲野党は別々でも選挙協力しても何をしようとしているのかが十分に浸透しておらず、岸田政権に不満を持つ多くの有権者にオルタナティブとして認識されていない事態は深刻です。

この間、立憲民主党執行部は、維新と国会で「共闘」を推し進めてきた結果、立憲民主党の理念や政策的立ち位置がぼやける一方で、あたかも維新が自民党に取って代わるまともな野党であるかのような幻想を有権者に与え、維新に正当性を付与してしまった責任を直視する必要があります。立憲民主党はこれを期に、いのちと暮らしを守る立憲野党連合のリーダーとしての原点に立ち返り、憲法や安全保障政策に関しても自公維と明確に異なるスタンスを堂々と示すことなくして党勢の回復はありません。

4勝したとは言え自民党にとっても精彩を欠いた補選結果だったことから、当座の解散総選挙は遠のいたと思われますが、来年9月の総裁選での再選を狙う岸田首相が年末年始あたりのタイミングで解散権を濫用する可能性は依然として高いと思われます。小選挙区制で勝負を制するには、野党共闘は十分条件でないにしても必要条件であることに間違いありません。立憲野党間で票を奪い合うのではなく、政治をあきらめてしまった人を呼び

込むような大きな市民と立憲野党の共闘を、説得力と訴求力のあるかたちでつくれるかが私たちに問われています。

信念も責任感もなく右へ右へと漫然と漂流する岸田政権に民心がないことは明らかですが、強権的に弱者を叩いて溜飲を下げる維新ポピュリズムがこれ以上広がる前に、一人ひとりを個人として尊重し、平和で活力のある日本を前に進めるオルタナティブの提示を求めて市民は立憲野党を突き動かすことができるか、立憲民主主義の正念場です。

2023 年 4 月 25 日 安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合

なお、同ホームページには前回紹介した、「ウクライナ戦争をどう終わらせるか ～終戦の課題と日本の役割 (2023. 5. 7)」の詳細な解説が最近アップされていた。

今後の方向性については、5 月 3 日神奈川公会堂で行なわれた石川 康宏氏の講演「安保 3 文書改訂が招くもの」の当日の資料より、関連しそうな所を以下に紹介する。

統一地方選後半の結果では、「政権批判、医療・教育を語った維新、共闘できない野党、運動論も含めて突っ込んだ分析と展望を」とあり、運動論としては「個人が育つ組織活動を」ということで「赤旗」2 / 7 ~ 2 8 日に連載された大阪府職労の「発見！ 主体性の発揮できる会議と運動」が紹介された。

私が受けとったイメージとしては、上意下達の会議ではなく、市民運動で経験したワークショップのような、全員参加型、少人数グループで議論し、各グループの進行役としてのファシリテーターが重要な役割を果たしてまとめていく、といったようなものだ。今後じっくり検討してみたい。

行事案内

- ☆5 月 25 日 (木) ①10:30、②14:00、③19:00 茅ヶ崎市良い映画を観る会第 414 回特別例会 映画『オードリー・ヘプバーン』AUDREY 会場：茅ヶ崎市民文化会館小ホール（茅ヶ崎駅北口徒歩 5 分）入場料：前売 1000 円、当日 1200 円（高校生以下無料）プレイガイド：茅ヶ崎市民文化会館、長谷川書店（茅ヶ崎駅北口および南口）主催：茅ヶ崎良い映画を観る会 後援：茅ヶ崎市、茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団 問合せ：福田 0467-86-8038、木村 0467-83-7744、山本 090-5408-4041
- ☆5 月 25 日 (木) ~ 31 日 (水) 第 21 回いきいき文化展 会場：ひまわりの郷ギャラリー（京急線上大岡駅徒歩 3 分）作品：写真、ちぎり絵、押し花、手芸、水彩画、絵手紙、俳句、川柳など 主催：年金者組合港南支部 問合せ：045-832-1784（野上さん）
- ☆5 月 25 日 (木) 18:00 ~ (90 分程度) 沖縄基地レポート第 3 回 参加費無料 申込み方法：参加希望の方は次の項目について fax098-988-8173 かメール okubo@kjc.biglobe.ne.jp でお知らせください。確認次第 ZOOM の案内状を送ります。①名前、②電話番号、③当日使用するパソコンのメールアドレス 今回の話題：①陸自ヘリの墜落にまつわる話、②見え隠れする辺野古新基地の共同使用問題、③その他 問合せ・連絡先：沖縄県平和委員会 大久保 電話 098-988-8172、FAX098-988-8173
- ☆5 月 25 日 (木) 18:30 ~ 止めよう！琉球弧の戦場化 5.25 横浜集会～山城博治さんを迎えて～ 会場：神奈川県民センター・ホール（横浜駅西口徒歩 5 分）辺野古現地報告 沖縄からの訴え 山城博治さん（ノーモア沖縄戦 命どう宝共同代表）資料代 800 円（学生無料）主催：島ぐるみ会議と神奈川を結ぶ会 協賛：神奈川平和運動センター、原子力空母の母港化に反対し基地のない神奈川をめざす県央共闘会議 連絡先：090-4822-4798（深沢）
- ☆5 月 26 日 (金) 8:30 ~ 2023 神奈川ピースサイクル プレーキかけろ！軍拡増税再稼働憲法守って命と生活最優先 ミニピース 8 時 30 分に二宮駅南口に集合、二宮・大磯町役場、平塚・藤沢・鎌倉・逗子市役所、米軍池子ゲート、横須賀市役所を回り、17 時解散 神奈川ピースサイクル 呼びかけ人：新倉裕史、久保博夫、北村慈郎、番場明子、山中悦子、川端勇次、石郷岡忠男、佐藤治、日下景子 連絡先：090-9810-0582（事務局 佐藤）
- ☆5 月 26 日 (金) 13:30 ~ 16:00 中国歴史講座特別編 1「詩人、杜甫、李白の詩を味わい、時代を探る」会場：戸塚地区センター B 会議室（JR 戸塚駅徒歩 5 分）講師：菅野正則（元麻布学園教諭）資料代 500 円 主催：日中友好協会横浜西南支部 問合せ：080-5081-6522（大幡さん）
- ☆5 月 26 日 (金) 16:00 ~ 19:00 『ヨコハマ市民自治を考える会』の定例会 会場：かながわ県民センター 706 号室（横浜駅西口徒歩 5 分）市民自治に関心のある方は是非お越し下さい。連絡先：E メール kura335200@star.ocn.ne.jp（倉田）参加費 300 円
- ☆5 月 26 日 (金) 18:00 ~ 第 19 回憲法集会「攻撃されなくても武力を使える国に日本を変えるのか」会場：県民サポーターセンター（横浜駅西口徒歩 5 分）資料代 500 円 国会報告：福島みずほ参議院議員「軍拡増税ではなく生活」訴え：高校生平和大使「戦争もない平和な世界へ」講演：青井未帆さん（学習院大学法科大学院教授）「攻撃されなくても武力を使える国に日本を変えるのか」主催：憲法を守るかながわの会 連絡先：045-681-2561

- ☆5月26日(金)18:00～ **憲法9条改憲N0!ウィメンズアクション** 女性以外の参加も大歓迎です。場所:JR有楽町駅 イトシア前 主催:戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会 性差別撤廃 Project Team
- ☆5月26日(金)19:00～21:00 **第1回テーマ「岸田大軍拡路線と九州の軍事化～特に、佐世保基地強化の状況と運動～」** レポーター:長崎県平和委員会 申込み:「九州連鎖学習会5月企画参加希望」と明記し、名前、所属、電話番号を添えて、prekyushu@j-peace.orgへお送りください。後日、urlをお送りします。この連鎖学習会の趣旨と今後の計画・予定:対象=平和委員会の会員だけでなく、広く各県で実行委員会に参加する諸団体はじめ希望する人は誰でも参加できる開かれた学習会です。趣旨=11月11、12日の鹿児島での日本平和大会に向けて、特に、大軍拡・日米軍事同盟強化路線の中で、九州各県で直面している基地強化・軍事化の実態の意味と運動の方向を学び合い、互いに連帯して運動を進展させ、それを日本平和大会に持ち寄る流れをつくる連続学習会です。進め方=5月から10月まで、毎月第4金曜日、夜7時～9時に行います。現役労働者や青年の参加も広げることをめざします。各県持ち回りで主報告を行い、交流します。毎月のテーマ案:毎月第4金曜日午後7時～9時 ①5月26日 担当=長崎平和委 岸田大軍拡路線と九州の軍事化、特に佐世保基地強化の状況と運動、②6月23日 担当=鹿児島 鹿児島が直面する軍事化、鹿屋、種子島、奄美からの報告と交流 ③7月28日 担当=熊本 健軍駐屯地、第8師団の増強の実態とたたかい ④8月25日 担当=大分 日出生台演習場での演習実態と弾薬庫建設問題のたたかい ⑤9月22日 担当=佐賀 佐賀空港のオスプレイ配備問題の局面とたたかい ⑥10月27日 担当=宮崎、福岡 新田原と築城基地の増強とのたたかい 主催:九州ブロック平和委員会 連絡先=日本平和委員会 (03-3451-6377)
- ☆5月27日(土)10:00～17:00 **日本科学者会議第59回全国大会 第1日目** オンライン開催
- ☆5月27日(土)13:00～17:05 **第35回憲法フェスティバル 今、あらためて民主主義** 会場:ニッショウホール(旧ヤクルトホール、新橋駅徒歩3分) 講演:安田菜津紀「紛争地、被災地に生きる人々の声～取材から見えてきたこと」 講談:神田香織「哀しみの母子像」 講演:伊藤千尋「一人ひとりの声で社会を変える」 参加券:前売1800円、当日2300円、大学生1000円、障害者・付添人1000円、高校生以下無料 主催:実行委員会 問合せ・チケット販売:03-5357-1011(事務局)
- ☆5月27日(土)13:30～ **ふじさわ・九条の会18周年イベント:三上智恵監督「沖縄、再び戦場に」** 来年春完成予定の先島諸島、また勝連分屯地への自衛隊ミサイル部隊配備の現状記録の試写版上映。そして「南風に乗る」という米軍支配下の沖縄戦後史を描いた小説を最近刊行した藤沢在住の柳光司さんと9条の会との対話。上記2部構成。会場:藤沢市民会館小ホール 前売り500円当日700円 主催:ふじさわ・九条の会 連絡先:090-9239-0864(島田さん)
- ☆5月27日(土)13:30～ **第13回ピースパレード in さいわい** 場所:堀川町公園(Jr川崎駅徒歩5分) 幸区役所、鹿嶋公園まで行進 主催:実行委員会 連絡先:080-5653-6196(堀内さ)
- ☆5月27日(土)13:30～16:00 **第13回鶴見平和フェスティバル フラメンコと講演の集い** 会場:鶴見公会堂ホール(JR鶴見駅西口直結、西友鶴見店6階) 参加費500円 フラメンコ:ラス・ピエドラス(代表:野中亮子さん) 講演:孫崎亨さん(元外交官、東アジア共同体研究所所長)「日本の軍事力拡大はアジアに平和をもたらすか～どうする日本の平和外交 私たちの命と暮らしを守るために」 呼びかけ人:後藤仁敏(鶴見大学名誉教授)、前川雄司(弁護士)、宮澤由美(汐田総合病院院長) 主催:第13回鶴見平和フェスティバル実行委員会 連絡先:味村(045-572-4105)、松崎(045-947-3260)、金谷(080-3727-5352)、五島(080-5648-9131)
- ☆5月27日(土)13:30～17:00 **第59回教科書を考えるシンポジウム 新しい小学校教科書を読む** 会場:北とぴあ7階第一研修室(JR王子駅北口徒歩2分)、zoom併用 報告:新しい小学校教科書を読む 梶谷陽子さん(子どもと教科書全国ネット21) 協力金800円 5月14日までに、次に申し込みください。申込み・問合せ:子どもと教科書全国ネット21(03-3265-7606)
- ☆5月27日(土)13:30～ **特別(自治)市を考える学習シンポジウム** 会場:かながわ県民センター2階ホール(横浜駅西口徒歩5分) 資料代1000円 基調講演:廣田全男さん(横浜国立大学名誉教授)「大都市における自治拡大と特別市を考える」(仮題) それぞれの立場から 横浜市政政局「横浜市(指定都市市長会)の考え方」、神奈川県広域連携課「神奈川県の考え方」 主催:市民のための横浜市政を進める会 参加申込み・問合せ:事務局(080-5174-1471)
- ☆5月27日(土)14:00～ **第19回横浜大空襲を語り継ぐつどい** 会場:横浜上野町教会(山手駅徒歩15分) 大川譲二(ろうきん9条の会神奈川)「映像で見る横浜大空襲、戦争体験を語る」 主催:本牧・山手九条の会 問合せ:045-741-3195(横浜建設みなと支部気付)
- ☆5月27日(土)14:00～16:30 **『七三一部隊と大学』出版記念医療従事者と市民のための学習講演会ー未来の考究のために** 書籍『七三一部隊と大学』と調査報道『ハンセン病患者 戦争中に人体実験』から、今日と未来を見据えた人権と医の倫理をめぐる課題を明らかにし、未来に向けた「生き方」「あり方」を問う学習講演会を開催します。形式Web形式(Zoom) 参加費無料 プログラム:祝辞 小泉昭夫氏(京都大学医学研究科名誉教授・公益社団法人京都保健会 社会健康医学福祉研究所長) 第1部 講演『七三一部隊と大学』 発刊に至る問題意識 講演者:吉中丈志氏(公益社団法人京都保健会理事長・京都府保険医協会理事) 調査報道『ハンセン病患者 戦争中に人体実験』と医学部 講演者:岡本晃明氏(京都新聞社論説委員) 第2部 対談 現在と未来のために対談者:吉中丈志氏、岡本晃明氏 申込み:https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_7pqjZDWRSRuMJJoA7dp-wA#/registration 主催:京都府保険医協会 (075-212-887)
- ☆5月27日(土)15:15～ **基地撤去をめざす県央共闘会議 第24回定期総会記念講演「安保3文書を読み解くー軍事拡大路線に抗するために」** 会場:大和市生涯学習センター610大会議室(大和駅徒歩3分、シリウス6階) オンライン配信あり お話:吉田敏浩さん(ジャーナリスト) 入場無料 主催:原子力空母の母港化に反対し基地のない神奈川をめざす県央共闘会議(046-240-7450、厚木爆同気付、090-9143-9871、矢野) オンライン配信希望者は、macoyan@jcom.home.ne.jpへ。
- ☆5月28日(日)10:30～15:40 **第63回横浜母親大会 生命を生みだす母親は生命を育て生命を守ることを望みます** 会場:金沢公会堂(金沢八景駅徒歩13分) 資料代999円 10:30～12:00 分科会 ①食の安全と日本の農業 助言者:八田純人さん(農産品食品分析センター所長)、②横浜の子どもをとりまく今と未来 助言者:境光春さん(元中学校教諭) 13:30～13:20 全体会 オープニング 「今を生きる」 たかまつなおさん(ティーチャー・ソングライター) 13:25～15:00 記念講演 「平和は私たちの手で創る～戦争でなく人間性を活かす社会へ」伊藤千尋さん(フリージャーナリスト、九条の会世話人) 15:05～15:25 運動の交流 主催:実行委員会 連絡先:045-663-0206
- ☆5月28日(日)13:30～16:30 **大軍拡反対、憲法改悪を止めよう!～大江健三郎さんの志を受け継いで 九条の会全国交流集会** 会場:日本教育会館第一会議室(東京都千代田区一ツ橋2-6-2) 参加費:一般1000円、学生500円 参加対象:各地・各分野の九条の会会員 定員300名のため、事前申込みをお願いします。参加申込み:ファックス(03-3221-5076)で、参加者名、所属する会、連絡先、発言希望者はテーマをお書きください。発言は5分です。連絡先:九条の会事務局(電話03-3221-5075、ファックス03-3221-5076、Eメール:sppn3av9@hyper.ocn.ne.jp)
- ☆5月28日(日)13:30～16:00 **いっくの会6周年記念集会「市民と野党共闘」** 会場:横浜市社会福祉センター8階 8A・8B(桜木町駅徒歩3分) 13:30～14:30 第1部いっくの会総会 14:35～16:00 第2部折念講演「市民と野党の共闘で、自民党政治の転換を」講師 菱山南帆子さん(市民活動家、許すな!憲法改悪市民連絡会事務局長、

- 憲法 9 条壊すな総がかり実行委員会) 参加費(資料代) 800 円 主催: 神奈川 1 区市民連絡会 問合せ先: 吉田 (090-2542-0413)、丸茂 (090-1509-4843)
- ☆5 月 28 日(日) 13:30~15:30 **安保政策の大転換〜学習・交流会** 会場: 戸塚地区センター会議室 A (定員 72 名) 資料代 500 円 演題: 安保 3 文書の行方 講師: 長谷川拓也弁護士 (川崎合同法律事務所、自由法曹団神奈川支部事務局次長) 主催: 9 条の会戸塚区協議会 連絡先: 090-4428-1837 (伊藤さん)
- ☆5 月 28 日(日) 14:00~16:00 **第 90 回草の根歯科勉強会 薬を飲む前に知っておきたいこと・考えたいこと〈パート 2〉** 会場: 梨の木カフェ (水道橋駅徒歩 3 分、会場は 10 名まで) zoom あり 要申込: 電話 03-5340-9282、yayoiokada@pcsu.mfnet.ne.jp 講師: 廣島彰彦氏 (株・山崎帝國堂・薬剤師・医学博士) 主催: 草の根歯科研究会
- ☆5 月 29 日(月) 13:00~17:00 **講演&シンポジウム「立ち往生するリニア建設」** 会場: 衆議院第一議員会館大会議室 記念講演『日本を脆弱化し 南海トラフ大震災を 激甚化する リニア中央新幹線』(仮題) 地震学者 石橋克彦さん シンポジウム『リニアの現状を どう見るか』 発言者: 山崎誠議員 (立憲民主党)、本村伸子議員 (日本共産党)、福島みずほ議員 (社会民主党) (国会会期中で変更の可能性があります) 関島保雄さん (弁護士共同代表) コーディネーター: 川村晃生さん(原告団長) 主催: ストップ・リニア! 訴訟原告団、リニア新幹線沿線住民ネットワーク 共催: FOE ジャパン
- ☆5 月 29 日(月) 13:30~17:00 **被災 78 年 5.29 横浜大空襲祈念のつどい** 会場: 横浜にぎわい座のげシャレー (桜木町駅徒歩 5 分) 資料代 500 円 主催: 横浜大空襲を記録する会 問合せ: 090-8303-7211 (藤井さん)
- ☆6 月 1 日(木) 18:30~ **メディアが伝えぬ沖縄** 会場: 多摩市民館 3 階大会議室 (小田急線向ヶ丘遊園駅徒歩 5 分) 講師: 赤嶺政賢(衆院議員) 資料代 500 円 主催: 戦争法を許さない! 多摩区実行委員会 問合せ: 044-931-3336 (神奈川土建川崎西支部)
- ☆6 月 2 日(金) 13:30~ **鶴見区革新懇第 22 回総会** 会場: ハーモニーとよおか(鶴見区豊岡 8-4) 参加費 500 円 第 1 部: 記念講演 笠木隆氏(原水禁神奈川協議会事務局長)「横浜港に米軍艦を入れない手段一非核「神戸方式」 第 2 部: 総会議事 主催: 鶴見区革新懇 (080-3727-5352)
- ☆6 月 3 日(土) 14:00~ **教科書を考える市民のつどい「どう変わった? 小学校教科書〜小学校採択が始まっています」** 会場: かながわ県民センター 2 階ホール (横浜駅西口徒歩 5 分) 参加費 500 円、高校生以下無料 講演: 樋浦敬子さん (元高校教員・教科書研究者) 報告: 新しい小学校社会科教科書では? (横浜教科書採択連絡会) 主催: 横浜教科書採択連絡会 (090-9293-8446)
- ☆6 月 3 日(土) 14:20~ **映画『ワタシタチハニンゲンダ!』(高賛侑監督) 上映会** 神奈川朝鮮学園を支援する会総会 会場: 横浜西区藤棚の神奈川県高等学校教育会館 2 階ホール 参加費 500 円
- ☆6 月 4 日(日) 14:00~16:30 **茅ヶ崎革新懇政治教養講座/第 25 回茅ヶ崎教育フェスティバル「新しい戦前」にしないために** 会場: 茅ヶ崎市民文化会館 4 階大会議室 (茅ヶ崎駅北口徒歩 5 分) 資料代 500 円 講演: 明 有希子さん (元宜野湾市緑ヶ丘保育園保護者)「普天間基地のそばで暮らすということ」 主催: 平和・民主・革新の日本をめざす茅ヶ崎の会、子どもと教育・くらしを守る茅ヶ崎市教職員連絡会 問合せ: 070-4441-0333 (増田さん)、090-4361-47198 桜井さん)
- ☆6 月 6 日(火) 14:00~ **安保法制違憲かながわ訴訟 控訴審第 2 回目** 場所: 東京高裁 101 号法廷 終了後、15 時頃から、報告集会の予定 安保法制違憲訴訟かながわの会 (福田弁護士、045-222-4401、関守弁護士、045-651-2431)
- ☆6 月 7 日(水) 17:00~18:00 **「大軍拡・大増税 NO! ノースドック基地強化 NO! 総がかり宣伝行動」** 場所: JR 本郷台駅前 規模: 各団体から最大の参加を! (50 人目標) 宣伝: プラスターを掲げたスタンディング・署名の訴え・ひとこと発言。横断幕・のぼり旗・ティッシュペーパー宣伝など 主催: 大軍拡・大増税ストップ栄区アクション (7 団体で構成) (事務局 栄区革新懇事務局 筒井完治)
- ☆6 月 8 日(木) 18:00~21:00 (予約必要) **オルタナティブな日本をめざして (第 86 回):「教育基本法改悪と日本の教育: 子どものための教育からお国のための教育へ」** 講師: 前川喜平さん(現代教育行政研究会代表、元文部科学省事務次官) 会場: スペースたんぽぽ(高橋セーフビルの 1 階、JR 水道橋駅西口徒歩 5 分、tel 03-3238-9035、fax 03-3238-0797、Email: tanpopo3238@yahoo.co.jp) 予約受付窓口: たんぽぽ舎 (TEL 03-3238-9035 上記にお電話していただき「受付番号」をもらってください。)
- ☆6 月 8 日(木) 18:30~20:30 **憲法を活かし日本を戦争する国にさせない! 国民を豊かにする政治を! 私たちの活動の原点を再確認する講演のつどい ジャーナリスト 金平茂紀が重要無尽に語る「本当のことしか言わないツアー 2023」** 会場: 川崎市産業振興会館ホール (予定 300 名) 資料代 500 円 呼びかけ・主催: なんてん〜神奈川 10 区の会 (nanten2017@gmail.com、090-1708-6635、五十嵐)
- ☆6 月 11 日(日) 10:00~17:00 **日本科学者会議第 59 回全国大会 第 2 日目** オンライン開催
- ☆6 月 11 日(日) **若者憲法集会 2023 10:30~12:00 高校生企画** 会場: 日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホール (〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4) 参加無料 主催: 若者憲法集会 2023 高校生関連企画実行委員会
- 10:30~ **学生企画: 現代日本と憲法** 会場: 有楽町朝日ホール 参加無料 主催: 日本民主青年同盟、10:30~12:00 (予定) **憲法から、死刑冤罪を考える** 会場: 全国家電会館 1 階 A 会議室 (〒113-0034 東京都文京区湯島 3 丁目 6 番 1 号) 参加無料 主催: 日本国民救援会、13:00 開場 文化行事、13:30~ **メイン企画** 会場: 有楽町朝日ホール (〒100-0006 東京都千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン 11F) 参加無料 講師: 渡辺治 (一橋大学名誉教授) 15:45~ **日比谷公園出発 銀座デモ** 主催: 若者憲法集会 2023 実行委員会
- ☆6 月 12 日(月) 14:00~ **次回法廷と報告会** 法廷 場所: 横浜地方裁判所 502 号法廷 法廷後、報告会 会場: 加瀬の貸会議室横浜スタジオ前ホール第 1 会議室 (横浜市中央区住吉町 1-2 スカーフ会館ビル 2 階) 主催: 水害増大をもたらず開発計画の見直しを求める会 (070-4558-0236)
- ☆6 月 15 日(木) ~6 月 17 日(土) 10:00~19:00 **第 28 回 2023 平和のための戦争展 in よこはま** 展示: 横浜大空襲ほか約 500 点 会場: かながわ県民センター 1 階展示場 (横浜駅西口徒歩 5 分) 入場無料 主催: 実行委員会 問合せ: 090-8726-5227 (吉沢さん) 後援: 横浜市国際局、神奈川新聞社、朝日新聞横浜総局、毎日新聞横浜支局、読売新聞横浜支局、東京新聞横浜支局、tvk (テレビ神奈川)
- ☆6 月 15 日(木) 13:30~15:00 **第 28 回 2023 平和のための戦争展 in よこはま 戦争体験を語り継ぐ** 会場: かながわ県民センター 1 階 102 会議室 (横浜駅西口徒歩 5 分) 金子光一さん (中区在住)「5 歳の体験した横浜大空襲」、NGO グロカリー「ある Y 校生家族の横浜大空襲の記憶」、和田征子さん (横浜市原爆被災者の会会長)「被爆者からのメッセージ」 主催: 実行委員会 問合せ: 090-8726-5227 後援: 横浜市国際局、神奈川新聞社、朝日新聞横浜総局、毎日新聞横浜支局、読売新聞横浜支局、東京新聞横浜支局、tvk (テレビ神奈川)
- ☆6 月 15 日(木) 17:00~19:00 **女性のためのはじめての離婚ガイド** 会場: 川崎合同法律事務所 (JR 川崎駅徒歩 8 分) 講師: 川口彩子弁護士 参加無料 事前予約制 申込み: 044-211-0121
- ☆6 月 17 日(土) 13:30~16:00 **映画「教育と愛国」(齊加尚代監督) 上映とトーク** 会場: 藤沢市民会館第一展示ホール (藤沢駅南口徒歩 12 分) 参加費 500 円 主催: みんなの教育・ふじさわネット 共催: 藤沢の教科書・採択問題に

- とりくむ会 連絡先：090-9959-6398（松本）、090-2165-4038（樋浦）
- ☆6月18日（日）14:00～16:00 **第40回草の根歯科患者塾 声楽家とともに歌い聞くと日本の童謡・唱歌・歌うことは歯と口と喉のトレーニング** 会場：あめにていCAFE（梨の木カフェ、水道橋駅徒歩3分、先着20名まで） zoomなし 講師：久里きなこ氏（童謡歌手） 要申込：電話03-5340-9282、yayoiokada@pcsu.mfnet.ne.jp 主催：草の根歯科研究会
- ☆6月24日（土）14:00～17:00 **復帰50年特別番組 ドキュメンタリー映画「命（ぬち）ぬ水（みじ）～映し出された沖縄の50年」**（ディレクター：ジョン・ミッチェル、島袋夏子 撮影：又吉謙 制作著作：琉球朝日放送）上映会＋トークイベント 会場：大和市生涯学習センター610講習室（大和駅徒歩3分、シリウス6階） ゲスト：島袋夏子さん（琉球朝日放送コンテンツビジネス部副部長） 県央の基地周辺の環境汚染状況の報告ー大和、綾瀬、座間 入場無料 主催：原子力空母の母港化に反対し基地のない神奈川をめざす県央共闘会議（046-240-7450、厚木爆同気付、090-9143-9871、矢野、macoyan@jcom.home.ne.jp）
- ☆6月25日（日）14:00～16:30 **九条科学者の会2023年6月講演会「安保三文書・実質改憲のうごきのなかですすむ日本全土の基地化（オンライン開催）** 講演1：山口真美さん（弁護士、三多摩法律事務所）「日本の基地問題と憲法」、講演2：高良沙哉さん（沖縄大学教授、憲法学）「琉球弧の軍事要塞化と憲法」 Zoomによるリモート開催です。受付は5月25日から開始。定員90名、先着順。申込み：氏名、連絡先（電話番号）を記してm2-office@9-jo-kagaku.jp にメールし、ログイン情報を受け取り下さい。参加無料、カンパ歓迎 主催：九条科学者の会（「九条の会」アピールを広げる科学者・研究者の会） 〒113-0034 東京都文京区湯島1-9-15 HYビル（茶州ビル）9階 電話・Fax. 03-3811-8320 E-mail: m2-office@9-jo-kagaku.jp ホームページ: <http://www.9-jo-kagaku.jp> カンパ送り先：ゆうちょ銀行 振替口座 00100-3-50062 加入者名 九条科学者の会
- ☆6月27日（火）18:00～21:00 **オルタナティブな日本をめざして（第87回）「入管法のどこが問題か」（福島みずほさん：新ちよぼゼミ）** <https://1drv.ms/b/s!ArtBTVAHlosVhR9nta3z70PVxK-x?e=XYF0cF> 参加費（資料代含む）800円（学生400円） 講師：福島みずほさん（弁護士、参議院議員、社会民主党党首） 会場：スペースたんぼぼ（高橋セーブルビル1階、JR水道橋駅西口徒歩5分） 予約先：tel 03-3238-9035、Email: tanpopo3238@yahoo.co.jp
- ☆6月30日（金）18:30～20:40 **6月9条学校 平和と地球を守るための憲法9条** 会場：神奈川公会堂ホール（東神奈川駅西口徒歩5分） 資料代500円 講演：武本匡弘さん（プロダイバー、環境活動家）「海から考える地球・環境・平和～平和と地球を守るために憲法9条」 オープニング：神奈川うたごえ協議会 報告：岸牧子さん（横須賀市民九条の会）「「再エネ100%」と憲法9条を掲げた神奈川県知事選挙」、星野潔さん（リムピース編集部）「横浜ノース・ドック監視行動の報告」 改憲情勢の報告と行動提起：岡田尚（九条かながわの会事務局代表） 主催：九条かながわの会 連絡先：後藤（090-7175-1911、goto@kd5.so-net.ne.jp）
- ☆7月2日（日）14:30～17:30 **第8回知ること未来が見える戦争の加害パネル展ブレ企画** 映画上映会「隠された爪痕」（55分、呉充功監督）、「払い下げられた朝鮮人」（53分、呉充功監督） 会場：かながわ県民センター2階ホール（横浜駅西口徒歩5分） 入場料800円 大学生・障害者500円、18歳未満無料 主催：記憶の継承を進める神奈川の会（090-7405-4276、hiromatu914@yahoo.co.jp）
- ☆7月5日（水）18:30～ **とっておきのステージ30周年記念 想いの届く日** 会場：横浜みなとみらいホール小ホール（みなとみらい駅徒歩3分、桜木町駅徒歩12分） 自由席3000円、指定席4000円 THE LEGEND（ザ・レジェンド） テノール：志村糧一、吉田知明、バリトン：内田智一、ピアノ：西尾周祐 主催：チケット取り扱い：とっておきのステージ実行委員会（045-662-8148）事務局：女性会議神奈川県本部（045-662-8148）
- ☆7月9日（日）14:00～16:00 **第91回草の根歯科勉強会** 学問が戦争に動員されようとしている 会場：梨の木カフェ（水道橋駅徒歩3分、会場は10名まで） zoomあり 要申込：電話03-5340-9282、yayoiokada@pcsu.mfnet.ne.jp 講師：小寺隆幸氏（軍学共同反対連絡会議事務局長、明治学院大学国際平和研究所研究） 主催：草の根歯科研究会
- ☆7月17日（金）～20日（木）**2023神奈川ピースサイクル ブレーキかけろ！軍拡増税再稼働憲法守って命と生活最優先メインピース** 17日8時に川崎市立平和館集合、出発式の後、横浜ノースドック、横浜市戦没者慰霊塔（三ツ沢公園）、厚木空神社、館野米軍機墜落犠牲者の慰霊碑、善徳寺台湾少年工慰霊碑、厚木基地申し入れ、18時から高座渋谷教会交流会、宿泊は高座渋谷教会（大和市福田） 18日8時20分高座渋谷教会出発、綾瀬・大和・座間・海老名・厚木・伊勢原・秦野市役所 宿泊は秦野市渋沢 19日9時に秦野市渋沢を出発、松田・開成・山北町役場、南足柄・小田原市役所、小田原駅新幹線口15時到着、焼津市に宿泊 19日8時に焼津を出発、20日14時に浜岡原発前に集合、申し入れ 参加費：宿泊費は、おとな2500円、子ども1000円、交流会費は、おとな1000円、学生1000円、子ども500円 神奈川ピースサイクル 呼びかけ人：新倉裕史、久保博夫、北村慈郎、番場明子、山中悦子、川端勇次、石郷岡忠男、佐藤治、日下景子 連絡先：090-9810-0582（事務局 佐藤）
- ☆7月23日（日）14:00～16:00 **ゲノム問題検討会議Zoomセミナー ゲノム編集技術の新たな展開とヒト化動物** 講師：真下知士さん（東京大学医科学研究所実験動物研究施設先進動物ゲノム研究分野）、天笠啓祐さん（市民パイオテクノロジー情報室代表）、河田昌東さん（遺伝子組換え情報室代表） 司会島園進さん（大正大学客員教授、東京大学名誉教授） 事前申込み：参加希望者は事前に下記メールあてに必要事項明記の上、7月21日までに申込みください。必要事項：名前、職業、メールアドレス 申込み先：E-mail jreikochan@yahoo.co.jp またはこちらから <https://forms.gle/ZpM761NCcK1gmSSR>
- ☆8月12日（土）13:30～18:30 **第18回平和の灯を！ヤスクニの闇へ キャンドル行動シンポジウム：東アジアを戦場にさせない！市民の戦争への駆り立てに抗する（仮）** 会場：全水道開館大会議室（JR水道橋駅東口徒歩3分） パネリスト：高橋哲哉さん（東京大学大学院教授）、与那覇恵子さん（沖縄・名桜大学名誉教授）、王智明さん（台湾・中央研究院歐美所副研究員）、韓国からのゲストは依頼中 遺族の訴え：韓国、日本、沖縄の遺族など 諸団体からのアピール コンサート まとめ 主催：実行委員会 問合せ：peacecandle2006@yahoo.co.jp、HP <http://peace-candle.net>

JSA 神奈川支部幹事会と発送作業：日時：6月13日（火）15:00～16:00 会場：横浜市中区不老町1-6-9 第1HBビル5階B かながわ総研の新事務所（1階に「牡丹飯店」という中華料理屋のある第1HBビルの5階です。関内駅南口から徒歩3分）。

連絡先：飯岡ひろし（携帯：090-1557-9941、E-mail：iioka408(at)gmail.com）

次号の原稿の募集：近況、論説、報告、旅行記、論評、自著紹介、書評、その他、原稿をメールまたはファックスでお寄せください。毎月10日ごろの締め切り、15日ごろ発送です。

送り先：後藤仁敏（E-mail：goto(at)kd5.so-net.ne.jp、Fax：045-894-1052）